

【2024 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/基礎医学系】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
運動学 I	PSF11-004 HSF12-006	(リ理.理) 必修 (福.人) 選択	2	1	前期
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
源 裕介	D310	yusuke.minamoto		木曜日 12:00-13:00	
授業の目的・概要	運動学は、ヒトの身体運動の仕組みに関わる学問である。本講義では、筋骨格系の構造と機能との関係や身体に加わる力との関わりなど、身体運動に関する諸問題について、解剖学、生理学、力学的観点から理解することを目的とする。また、授業は講義形式を中心とする。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習)	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技	<input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> その他 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 反転授業	<input type="checkbox"/> ディカッション・ディベート <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク
学習上の助言	解剖学、生理学で学習した身体の骨格や筋を中心に復習をして受講することが望ましい。				
教科書	運動学テキスト 改訂第2版/ 監：細田多穂/ 編：藤縄理他 / 南江堂 / 2015				
参考書	アノミカル キネシオロジー/ 著：マイケル・グロス 監訳：相澤純也他/ メディカル・サイエンス・インターナショナル/ 2021 筋骨格系のキネシオロジー 原著第3版/ 著：Donald A. Neumann/ 監訳：Paul D. Andrew 他/ 医歯薬出版/ 2019				
外部教材					
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	身体運動を包括的に理解するために必要な運動学及び運動力学について説明できる。			HSU(1)、(2) RH(3)、(5)	
②	身体の各関節における筋骨格系の構造と機能について理解し、説明できる。			HSU(1)、(2) RH(3)、(5)	
③	正常な姿勢及び歩行について理解し、説明できる。			HSU(1)、(2) RH(3)、(5)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	生体力学の概要について学習する。	講義	生体力学についてプリントで復習	4	
2	運動器の構造と機能について学習する。	講義	運動器の構造と機能についてプリントで復習	4	
3	肩関節の運動について学習する。	講義	解剖学の肩関節を予習 肩関節運動をプリントで復習	4	
4	肘関節の運動について学習する。	講義	解剖学の肘関節を予習 肘関節運動をプリントで復習	4	
5	手関節と手指の運動について学習する。	講義	解剖学の手関節を予習 手関節・指の運動をプリントで復習	4	
6	股関節の運動について学習する。	講義	解剖学の股関節を予習 股関節運動をプリントで復習	4	
7	膝関節の運動について学習する。	講義	解剖学の膝関節を予習 膝関節運動をプリントで復習	4	
8	足関節と足部の運動について学習する。	講義	解剖学の足関節を予習 足関節・足部の運動をプリントで復習	4	
9	脊椎の運動について学習する。	講義	解剖学の脊椎を予習 脊椎運動をプリントで復習	4	
10	胸部・呼吸運動について学習する。	講義	解剖学の胸部を予習 呼吸運動をプリントで復習	4	
11	頭部と顔面の運動について学習する。	講義	解剖学の頭部・顔面を予習 顔面運動をプリントで復習	4	
12	重心・姿勢・立ち上がり動作について学習する。	講義	重心・姿勢・立ち上がり動作についてプリントで復習	4	

【2024 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/基礎医学系】

13	歩行の力学的、運動学的要素について学習する。	講義	歩行時の関節角度についてプリントで復習	4			
14	歩行の筋活動について学習する。	講義	歩行の筋活動についてプリントで復習	4			
15	正常歩行と異常歩行について学習する。	講義	異常歩行についてプリントで復習	4			
試	定期試験（ペーパー）						
達成度評価							
総合評価割合（%）		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	60	0	0	0	0	60
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	20	0	0	0	0	20
評価のポイント					フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	授業講義内容に関する定期試験を実施し、達成度評価を行う。			試験結果の返却または開示	
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし						
教員の実務経験	急性期及び回復期病棟（主に整形及び中枢疾患）において2年間従事し、その後整形外科（小児・スポーツ含む）専門のクリニックにて10年以上従事。						
実践的授業の内容	実務経験のある教員が経験した症例を一部紹介し、運動学の臨床的意義について検討する。						
そ の 他	感染症の流行の際には、状況を考慮してシラバス変更の可能性があることに留意する。 授業での資料・プリントの配布は原則行わない。Teams で発信する資料及び配布プリントを各自ダウンロードして印刷し持参する。						